

IZU CHOHACHI ART MUSEUM

ナ イ ト ミ ュ ー ジ ア ム

NIGHT MUSEUM

2026★🌙



しっくいこてえ
漆喰鰻絵が織りなす、

「光と影の世界」

伊豆の長八美術館が

あなたを夜の世界に誘います。

2026.10.17. 17:00~20:00

場所：伊豆の長八美術館

入館料無料

お気軽にご来館ください

〈 伊豆の長八美術館 “初公開”作品展示 〉

2026年3月、松崎町の元老舗旅館・山光荘様のご厚意により、入江長八の傑作「寒牡丹」「宝来亀」「達磨大師」の3点を町へご寄贈いただきました。10月17日(土)より期間限定で公開致します。この機会に漆喰鰻絵（しっくいこてえ）の世界に触れ、特別なひとときをぜひお楽しみください。

主催：（一財）松崎町振興公社

お問合せ：伊豆の長八美術館 Tel0558-42-2540 静岡県賀茂郡松崎町松崎 23

歴史が語りかけている。時の足跡を残しながら。

明治 13 年 (1880) 完成 重要文化財 岩科学校



なまこ壁と擬洋風建築が語る文明開化

明治 6 年(1873)岩科村戸長であった佐藤源吉は、「中央の文化に遅れるな」と教育に対する志も高く天然寺境内に私財も投じ岩科学校を開設した。その後、教育振興の機運が高まり、校舎新築のための寄付金が集められた。明治 12 年 4 月着工、翌 13 年 9 月に完成。

「総建築費 2630 円 66 銭。うち村民寄付金四割余」岩科村大工棟梁菊池丑太郎と高木久五郎によって設計施工された。正面玄関に掲げられてある「岩科学校」の扁額は時の太政大臣三条実美の書で、その上の龍は入江長八が大工の棟梁の「のみ」をかりて彫ったと伝えられている。なまこ壁や唐破風など日本の伝統的な様式にアーチ型の窓や半円形のバルコニーといった洋風を取り入れた伊豆地区最古の小学校は、昭和五十年我が国建築史上貴重な遺産として、重要文化財に指定された。



左官の名工・入江長八



長八の傑作「鶴図」



開化亭



明治の校長室

開化亭 (旧岩科村役場)

岩科学校の庭内にある開化亭はもとは岩科商社としてつくり、後に岩科村役場として使用された。明治 8 年に建てられた由緒ある建物だが移築復元され、現在は松崎町の特産品やオリジナルグッズを販売しているほか、喫茶店として利用している。